



新しい冒険に出かけよう

新年度になり、今までとは違う環境のなかに飛び込んで、チャレンジに満ちている日々を送っているのは、若者だけでなく高齢の方も多いのではないのでしょうか。

衣食住やお金のことから新たに興味を持ったことなど、皆さんが人生という「冒険」を進んでいく時に、ぜひ図書館というパートナーをご利用ください。

伊能忠敬、55歳の地図

1800年(寛政12年)旧暦閏4月19日(新暦6月11日)は、55歳の伊能忠敬が江戸の自宅から蝦夷測量に出発した日です。

佐原村の名主だった伊能忠敬は、隠居したのち江戸に移住し、幕府天文方の高橋至時(たかはしよしとき)に弟子入りします。時に忠敬50歳、至時31歳。

忠敬が佐原村にいたときから抱いていた天文や暦への情熱は、やがて子午線の角度1度分に相当する距離の測定へと向かいます。その測定を含めた蝦夷地測量を至時が幕府に提案して認可され、忠敬が責任者として派遣されることになりました。

新しい世界を
拓くのだ!



童門冬二著「生涯青春：伊能忠敬の「生き方哲学」に学ぶ」(三笠書房、1994年)



斉藤洋著「ほら吹き男爵の冒険」(偕成社、2007年)

ほら吹き男爵生誕300周年

児童文学として有名な「ほら吹き男爵」は、実在の人物が語った物語が元になっています。

ミュンヒハウゼン男爵は1720年5月11日にプロイセン貴族の第5子として生まれました。

ロシアの軍人として活躍したのち故郷へ戻って実家を継ぎました。彼は誠実な人柄でしたが、フィクションを交えて語る冒険話は機知に富み、それを聞いた訪問客から評判が広がりました。

彼の死後、民話などが元になった他の物語が加えられ、今のかたちになったということです。



嶋田学著「図書館・まち育て・デモクラシー」(青弓社、2019年)

図書館はあなたの冒険のパートナー

70年前の1950年4月30日、図書館法が公布されました。この法律で、

図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設

と、図書館が定義されています。

ですから、みなさんの生活や学びの役に立つ本ばかりではなく、レクリエーション、すなわち楽しんで生き生きした状態を取り戻すために使う「図書、記録その他必要な資料」を図書館は所蔵し、提供しています。みなさんが図書館を生活のパートナーとしてお使いいただけるよう、お手伝いをさせていただきます。



大活字本の本棚から



藤沢 周平／著
『玄鳥 大活字本シリーズ』
(埼玉福祉会)
～ つばめの季節に ～
木の図書館 2階奥の本棚に、大きな活字の本が並んでいるのを、ご存知でしょうか？ 行間もゆったりとしていて、まことに目に優しく、読書を心ゆくまで、楽しむことができます。

本書は、表題の「玄鳥」を含め、5編の短編が収録されています。武家の社会に生きる人々の憂いや喜びが、豊かな自然とともに、涼やかな文章で描かれます。いずれの作品も、読後感が晴れやかで、思わず、次の藤沢作品へと手が伸びます。



この本もおすすめてです！



司馬 遼太郎／著
『燃えよ剣 1 ～ 5
大活字本シリーズ』
(埼玉福祉会)



蓮見 圭一／著
『水曜の朝、午前二時 上・下
大活字本シリーズ』
(埼玉福祉会)



他にこんな本もあります！



うまいものの「う」の引き出しの話など、作家にも人気の高い、向田さんのエッセイです。

向田 邦子／著
『霊長類ヒト科動物図鑑 上・下
大活字本シリーズ』
(埼玉福祉会)



草木染めの染織家で、絨織の人間国宝である著者の力強いエッセイです。本書は、第10回大佛次郎賞受賞作品です。

志村 ふくみ／著
『一色一生 上・下
大活字本シリーズ』(埼玉福祉会)

知って得する！

図書館活用術 vol. 23



●ナクソス・ミュージック・ライブラリーをご存じですか？

図書館サービスの中に、ナクソス・ミュージック・ライブラリーの利用があります。

ご自宅などのパソコンからインターネット接続し、クラシック音楽を中心とした曲を聴くことのできる音楽配信サービスです。ただし、録音やダウンロードはできません。

○利用対象：利用カードをお持ちの流山市民の方のみ

○利用期間：2 週間

○受付場所：市内の各図書館カウンター ＊電話やメールでの受付はできません。

○利用方法：1. 利用カードをお持ちになり、図書館カウンターへお越しください。

2. ナクソス利用時のIDとパスワードを発行します。

3. ご自宅等のパソコンから、ナクソス・ミュージック・ライブラリーのホームページにアクセスして、ログインしてからご利用ください。終了時は、ログアウトをしてください。

*詳しくはナクソス・ミュージック・ライブラリーのホームページ (<https://ml.naxos.jp/>) をご覧ください。

流山市立図書館のホームページもあわせてご参照ください。



子どもの木



みんなのおすすめ募集中!

ほしゅうちゅう



書いてもらったおすすめの紙はここにはってあるよ!

としょかんでかりた本を読んで、

「おもしろかった!」「感動した~」

ということはありませんか?

あなたが読んで、おもしろかった本や感動した本など、ぜひほかのおともだちにもしょうかいしてください!

おすすめを書く紙は、児童コーナー入口にあります。

書き終わったら、カウンターまで持ってきてね!

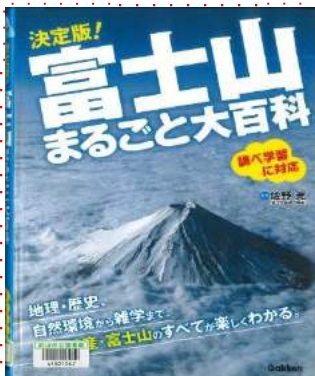
あなたのおすすめ、まってま〜す!!



オリンピックについてしよう! 番外編

日本に来た海外のみなさんに、日本のことをきかれたら、何について答えますか? 伝統? 富士山? それとも...今回は交流する際に使える本をご紹介します。

富士山



決定版! 富士山まるごと大百科
佐野充/監修 (学研教育出版)

世界遺産



世界に誇る日本の世界遺産①
知床/白神山/平泉
西村幸夫/監修 渡辺一夫/文
(パプラ社)

昔話



子どもに語る 日本の昔話1
福田和子・筒井悦子/著 (こくま社)

伝統もよう



和の文化をうけつぐ
日本の伝統もよう
1 植物・動物のもよう
一桜・千鳥 ほかー
小山弓弦葉/監修 (夕文社)

伝統工芸



企業内「職人」図鑑
私たちがつくっています。
④伝統工芸品
こどもくらぶ/編 (同友館)

料理



特別の日のごはんつくろう (和食編)
坂本廣子のひとりでクッキング⑤
坂本廣子/著 まつもときなこ/絵 (偕成社)

おりがみ



親子であそぶおりがみ絵本
伝承おりがみ I
つじむらますろう/編・絵 (福音館書店)





連絡先

木の図書館

電話: 04-7145-8000

郷土へのいざない vol. 24

～自転車競争や曲乗りをする「曙輪友会」誕生 流山と自転車 その2～

明治元年に日本に自転車が入ってきて、東京では明治26年(1893年)に三菱の岩崎久弥氏を会長とする日本輪友会が結成されていました。そして、千葉県下では、明治35年(1902年)に木更津自転車倶楽部、流山では明治36年(1903年)に曙(あけぼの)輪友会、野田に北総倶楽部、佐倉に愛輪同志会が誕生しています。



流山の曙輪友会の会長は醸造業で俳人、日本美術会のパトロンとして知られる秋元平八氏。町内にまだ自転車保有台数が20から30台しかないころに(下表参照)、すでに164人の会員がいたといわれています。遠乗りや曲乗りが盛んで、各地の自転車競争にも参加しています。風のように駆け抜ける自転車を、当時の人びとは好奇の目で追いながら、歓声をあげたのではないのでしょうか。当時、番場山と呼ばれた場所では、周囲4丁※の競走場が作られ、松戸、市川、野田などから多くの自転車人が集まったそうです。

旧流山町自転車保有台数

年度	西暦	台数
明治39年	1906	23
明治40年	1907	36
明治41年	1908	51
明治42年	1909	60
明治43年	1910	59
明治44年	1911	68

生産過剰の為、自転車の価格が急落したころとは言え、まだまだ高価でアメリカ製の自転車は、1台50円。流山の富裕階級のステータスシンボルや、社会的地位の象徴として、趣味や娯楽で求められていたと考えられます。その時代の流山の繁栄ぶりがうかがえます。

※1丁(町)は109.09m

参考図書:「流山と自転車」 流山市教育委員会、流山市立博物館

開館日について

新型コロナウイルス感染防止のため、今後の開館予定を大きく変更する場合がございます。このため、ご来館の際は、最新の図書館からの発表をご覧くださいますようお願いいたします。

木の図書館カレンダー

開館時間 火曜日～土曜日: 9時30分～20時
日曜日、祝日: 9時30分～17時

休館日 月曜日(祝日の場合は火曜日)
月末日(土日を除く)